

大会に関する注意事項

2022年4月3日
事務局長 牛崎 裕大

○当番校の仕事について

- ・ 昨年通り、競技場への1週間前の連絡は、学連が一括して行い、各校に必要事項を通達する。
- ・ 前日までに学連 HP で当該するチームの追加登録状況・警告退場者一覧を確認、プリントアウトする。
- ・ 各当番校は試合当日、競技場担当者の指示を受け、会場を設営する。競技場によっては設営に時間がかかることもあるので、早めに会場に着くようにする。
- ・ 各当番校は試合当日、アップ場所等を確認し、各チームに通達する。
- ・ 各当番校は全試合終了後、学連事務局に電話で終了の報告をする。

○第4の審判員について

- ・ 第4の審判員が出せない場合は、当該試合の7日前までに学連事務局に連絡し、対戦チームへ依頼できるかを確認する。なお、第4の審判員を依頼する場合は依頼費用として1000円を対戦チームへ会場本部にて支払う。

○マネージャーズミーティングについて

- ・ 試合開始60分前に本部にて、運営責任者、両チーム代表者、審判によるマネージャーズミーティングを行い、ユニホームや選手証、追加登録選手の確認を行う。両チームの代表者が試合開始60分前になっても来なかった場合、運営責任者は競技委員長に電話で連絡し、指示を受けること。

競技委員長 小谷克彦 090-1485-6276

- ・ ボールボーイは原則4人とするが、会場の大きさや状況に応じて運営校の判断で人数を決定する。運営校の状況により、ボールボーイを出すことが困難な場合は、両チームの了承のもと、試合を行うチームから出すことを認める。
- ・ 運営にかかわるもの以外のボール拾いは認めない。
- ・ 陸上トラック上ではスパイクで入ることは禁止する。
- ・ 各当番校は、会場の片付け終了後、会場を見回り、ごみの処理を徹底すること。

○移動について

- ・ 移動中、事故には十分注意する。万が一事故を起こした場合はチームで対応する。
当日では対応できません。

○競技場の使用について

- ・ 芝生、人工芝上ではガムを噛みながらのプレーを禁止する。ベンチ内でもガム厳禁とする。

○電子機器の使用について

- ・ チーム役員による電子機器の使用はコーチングの目的であれば使用することが認められる。ただし小型で携帯できるものに限る。また台数は4台までとし、マネージャーズミーティングにおいて使用の旨を伝えることとする。